

Info Mart

インフォ・マート

(自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ) 04-2998-7777 | <https://www.muse-tokorozawa.or.jp> vol.141

ウィーン

Wiener Sängerknaben
in Tokorozawa Muse Ark Hall

少年合唱団

▶▶P1



ドレスデン・フィルハーモニー管弦楽団 ▶▶P3

人形浄瑠璃 文楽 ▶▶P5



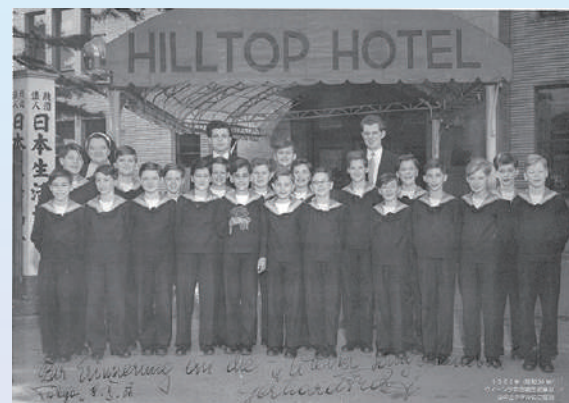
Wiener Sängerknaben seit 1498



ミサが行われる
ウィーンの王宮礼拝堂
日曜日に美しい歌声が響く



2011年の東日本大震災の際には
復興チャリティーコンサートが行われた



1955年の初来日以降
70年にわたり天使の歌声を届けている



500年を超えて受け継がれる“天使の歌声” ウィーン少年合唱団

天使の歌声が9年ぶりに所沢ミューズに降臨！

「天使の歌声」と評され世界中で愛されるウィーン少年合唱団が、9年ぶりに所沢ミューズに登場する。
その歴史は極めて古く、1498年に神聖ローマ皇帝マクシミリアン1世が結成させた6人の聖歌隊がその原点であり、その伝統は500年を超えて脈々と現代へと受け継がれている。かつては、ハイドンやシューベルトといった大作曲家も幼少期にウィーン少年合唱団のメンバーとして活動したという輝かしい歴史を誇り、グルック、サリエリ、モーツァルト、ブルックナーとも緊密な関係を築き、楽都ウィーンならではの豊かな伝統を形作ってきた。2017年にはウィーン少年合唱団がユネスコの「無形世界遺産」に登録されるなど、その歌声はウィーン音楽史の生きた歴史そのものと言えるだろう。

最高峰の舞台と 100ヶ国におよぶ世界での演奏

ウィーン少年合唱団には、国籍や宗教を問わず、厳しいオーディションを経て選抜された10歳から14歳までの少年約90名が在籍している。彼らは「シューベルト組」「ブルックナー組」「ハイドン組」「モーツァルト組」の4組に分かれて活動し、由緒あるアウガルテン宮殿で共同生活を送りながら、音楽と一般教養を学んでいる。その生活においてはすべてに自主性が重んじられ、忙しくも充実の日々を過ごす。こうしたスケジュールのなか、各組が交代で世界各地へ演奏旅行に出かけ、年間約300公演・50万人を動員するという！これまでに訪問した国は100ヶ国にも及び、世界最高峰のザルツブルク音楽祭や、日本でもお正月に放送されるウィーン・フィルのニューイヤー・コンサートにも出演するなど、大舞台での活躍も目覚ましい。

王宮礼拝堂での演奏と世界への架け橋

世界で絶賛を浴びる彼らだが、本拠地ウィーンでの活躍を忘れてはならない。王宮礼拝堂での日曜日のミサは、500年以上続く伝統であり最も重要な使命の1つである。一方で、世界各国の音楽を紹介していくことも大きな目標である。彼らの演奏旅行は、音楽を通じて国境を越えた人々の心をつなぎ、平和と文化交流の架け橋となる。日本との絆はとりわけ深く、1955年の初来日以来、清らかな歌声は多くのファンに愛され続けている。2011年の東日本大震災の際は、ウィーンの楽友協会が史上初となる4組合同でのチャリティーコンサートを開催し、被災地への多額の支援と復興への願いが届けられた。また、2025年は大阪・関西万博でもその歌声を披露し、ウィーンの音楽文化の「顔」として重要な役割を担っている。2017年以来、9年ぶりにアークホールに響く少年たちの澄み切ったハーモニーをぜひ堪能してほしい。

お薦め動画



J.シュトラウス2世
ワルツ
〈レモンの花咲くところ〉



アウガルテン宮殿
〈ようこそわが家へ〉



ウィーン少年合唱団 ブルックナー組

2026年5月2日(土)
13:15開場 14:00開演
アークホール

好評発売中



公演情報

〈曲目〉
モーツァルト:アヴェ・ヴェルム・コルプス
J.シュトラウス2世:トリッチ・トラッチ・ポルカ
J.シュトラウス2世:ワルツ〈美しく青きドナウ〉
J.シュトラウス2世:ワルツ〈レモンの花咲くところ〉
ベートーヴェン:交響曲第9番より〈歓喜の歌〉
岡野真一:ふるさと ほか

〈料金〉全席指定 S席:6,300円 A席:5,500円
メンバーズ特別 S席:5,300円 A席:4,700円

※未就学児の入場はご遠慮ください。※託児サービスあり。
※都合により出演者・曲目の一部が変更になる場合がございます。

ドイツ音楽の神髄を聴く

ドレスデン・フィル ハーモニー管弦楽団



数々の国際コンクールで目覚ましい成績をおさめ、今まさに世界の舞台へ駆け上がろうとする亀井聖矢が、ドイツで屈指の実力を誇る名門オケと共演を果たす！ドイツ音楽の真髄を感じさせる名演奏にご期待ください！

ブラームスが指揮した ドイツ屈指の名門オーケストラ

エルベ川沿いに佇むドイツの美しい古都ドレスデン。ザクセン王国の首都として発展した文化豊かなこの街で1870年に創設されたのが名門ドレスデン・フィルである。驚くべきは、創設後まもなく、ブラームス、チャイコフスキー、ドヴォルジャーク、R・シュトラウスといった大作曲家を次々と指揮者に招き、自作を演奏してきたという栄光の歴史だ。20世紀に入ってから、ワルター、E・クライバー、クナッパッツブッシュ、クレンペラー、小澤征爾といった時代を代表する名指揮者との共演を重ね、ドイツを代表する名門オケの地位を不動のものとしている。特に、ブラームス、ブルックナー、ベートーヴェンなどドイツ・ロマン派の作品においては「ドレスデン・サウンド」と評される深く柔軟性のある響きで世界の音楽ファンを魅了している。

真髄を発揮する幻の巨匠

——ブラームス…交響曲第4番

ドレスデン・フィルの150年を超える輝かしい歴史を引き継ぐのが、2025年に首席指揮者に着任した巨匠サー・ドナルド・ラニクルズである。ベルリン・フィル、ウィーン・フィルの常連であり、メトロポリタン歌劇場、ウィーン国立歌劇場でも絶対的な信頼を勝ち得ている現代屈指の名指揮者だが、何より16年にわたるベルリン・ドイツ・オペラでの偉大な功績と名演奏への評価は絶大で、その片鱗を《ニベルングの指環》などいくつもの映像や音源で堪能することができる。45年に及ぶこれほど輝かしいキャリアを誇りながら、なんとラニクルズは今回のドレスデン・フィルとのツアーが初来日であるという。ついに日本でその真髄を発揮する幻の巨匠と世界へ駆け上がる俊英ピアニスト、そしてドレスデンの豊かな伝統が織りなすベートーヴェンとブラームスにご期待いただきたい！

巨匠サー・ドナルド・ラニクルズは
なんと今回が初来日だ！

ドレスデン・
フィルハーモニー管弦楽団
サー・ドナルド・ラニクルズ[首席指揮者]
亀井聖矢[ピアノ]

2026年6月27日(土)
13:15開場 14:00開演
アークホール

好評発売中



公演情報

〈曲目〉
ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第5番変ホ長調 Op.73《皇帝》
ブラームス：交響曲第4番 小短調 Op.98

〈料金〉全席指定 S席：16,700円 A席：14,300円
B席：12,800円 P席：11,400円
メンバーズ特割 S席：14,000円 A席：12,300円
B席：11,200円 P席：10,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。※託児サービスあり。
※都合により出演者・曲目の一部が変更になる場合がございます。

サー・ドナルド・
ラニクルズ[首席指揮者]

Sir Donald Runnicles

2022年のロン＝ティボー国際音楽コンクールで
優勝の栄冠をつかむ

Dresdner Philharmonie

亀井聖矢[ピアノ]

Masaya Kamei

稀有なるヴォルトウオーズが

再び所沢ミューズに登場！

2001年生まれの愛知県出身。桐朋学園大学に飛び級入学を許されるなど、早くからその才能は関係者の注目を集めていた。日本音楽コンクール、マリア・カナルス、ヴァン・クライバーンと言ったコンクールへの挑戦を経て、ついに2022年のロン＝ティボー国際音楽コンクールで栄冠をつかみ取り、世界の注目を浴びることになった。国内外のオーケストラやホールから演奏依頼が殺到し、「情熱大陸」をはじめマスメディアへの出演も枚挙にいとまがないほど。しかし当の本人は「注目していただき、活動の幅が広がったのは嬉しいが、コンクールの前も後も変わらず一歩一歩経験を重ね、感覚的にしか学べないものも含めて成長したい」とあくまで自然体。2023年からはドイツのカールスルーエ音楽大学でさらに自身の音楽性に磨きをかけている。

いままさに世界へと駆け上がる

輝きのピアニズム！

所沢ミューズへの初登場は、2024年6月小林研一郎が指揮するハンガリー・ブダペスト響と共演したリストの協奏曲だった。圧倒的なテクニックを誇りながら、それをことさら強調することなく、オーケストラの響きと見事に溶け合った洗練たる名演奏を聴かせ喝采を浴びた。その後開催された全国ツアーでは、16公演でチケット完売が続出し、約2万人を動員するなど人気を不動のものとした。その実力は海外でも高く評価され、ウィーン、パリ、シドニーなど海外の都市でのリサイタルも成功させ、さらにラ・ロッキエダンテロン国際ピアノ・フェスティバル、リール・ピアノフェスティバルなどの著名な音楽祭にも招待されるなど、ピアノファンの熱い注目を集めている。

人形たちが生き生きと語りだす
——世界最高峰の人形劇

義経千本桜

人形浄瑠璃

文楽

「太夫」「三味線」「人形」が体となった総合芸術《文楽》。ユネスコの無形文化遺産にも登録され、国内のみならず海外からも「世界最高の人形劇」と高い評価を得ています。所沢ミューズのマーキーホール親密な空間で、人形たちが織りなす豊かな情感をご堪能ください！

曾根崎心中

桜が咲き誇る吉野山を舞台にした名場面

絢爛豪華な舞台が観るものを圧倒する傑作

義経千本桜

道行初音旅

浄瑠璃の三大傑作に数えられる名作中の名作《義経千本桜》は、人形浄瑠璃の全盛期、延享4年（1747年）に初演されました。平家滅亡後、追われる身となつてしまつた源義経。愛する義経が恋しくてたまらない静御前は、忠臣である佐藤忠信とともに義経を追つて吉野へと向かいます。初春、吉野の美しい桜を背景にした「道行初音旅」は、道行の最高傑作と評される名場面であり、その道中、義経から与えられた初音の鼓を静御前が打つと、どこからともなく姿を現わす忠信。その正体は!? 目にも耳にも絢爛豪華な舞台が観るものを魅了します。

後半はお染、久松、おみつという若い三人の切ない恋心を描いた《新版歌祭文》をお楽しみいただきます。

愛し合う二人のまっすぐな心が胸を打つ

曾根崎心中

生玉社前の段 天満屋の段 天神森の段

近松門左衛門没後300年

2025年に没後300年の記念の年を迎えた江戸時代の劇作家 近松門左衛門。その最高傑作と評される《曾根崎心中》は、当時の身近な事柄を描く新しい分野「世話物」を確立した画期的な作品でもあります。元禄16年（1703年）に実際に起きた心中事件を題材にして、事件の1ヶ月後には初演を迎えたという超最新舞台であり、その後の「心中もの」ブームの先駆けともなりました。

醤油屋の徳兵衛と遊女お初は固く愛を誓いあつ仲ですが、様々な思惑や陰謀がふたりに降りかかります。追い詰められ死を覚悟した二人は、ついに曾根崎の天神の森で命を絶ちます。縁の下の徳兵衛とお初が足を見せる演出が独特の「天満屋の段」。名文と讃えられる「この世の名残、夜も名残……」で死にゆく覚悟が語られる「天神森」の道行。300年の時を超えて、愛し合う二人のまっすぐな愛情が胸を打つ不朽の名作です。



初代 歌川豊国による浮世絵『差実爾初音色鳥』。
『義経千本桜』は人形浄瑠璃のみならず
歌舞伎でも人気を博した。（ブルックリン・ミュージアム蔵）



『曾根崎心中』『心中天網島』『冥途の飛脚』などの
傑作で、人形浄瑠璃の全盛期を築いた
近松門左衛門（早稲田大学演劇博物館蔵）

人形浄瑠璃 文楽

〈解説・字幕つき〉

2026年3月7日（土）

《昼の部》12:30開場 13:00開演

「義経千本桜」道行初音旅

「新版歌祭文」野崎村の段

《夜の部》16:30開場 17:00開演

野澤松之助=作曲・脚色

「曾根崎心中」

生玉社前の段

天満屋の段

天神森の段

（澤村龍之介=振付）

マーキーホール

好評発売中

〈料金〉全席指定 4,300円

メンバーズ特割 3,300円

※未就学児の入場はご遠慮ください。託児サービスあり。



公演情報

ステージレポート Stage Report

2025年 10月17日
~12月7日

2025

10/17 (金) 第125回所沢寄席 神田伯山独演会

〈マーキーホール〉
出演／神田伯山
名人神田伯山の独演会。
鋭い視点で時世を語るまくら
に始まり、「安兵衛駆け付け」
「安兵衛婿入り」「名月若松
城」の贅沢な三席まで圧倒的
な迫力、3時間を超える熱演
でした!



10/18 (土) 東京六人組〈デビュー10周年記念公演〉

〈マーキーホール〉
曲目／モーツァルト：歌劇《フィガロの結婚》序曲
ラヴェル：バレエ音楽《ボレロ》 ほか

日本を代表するアーティスト
東京六人組が所沢ミューズに
6度目の登場。
フィガロの結婚やボレロなど
の名曲を、息の合った卓抜し
た技術と、繊細かつ色彩豊か
な音色で客席を魅了しました!



10/25 (土) チェコ・フィルハーモニー管弦楽団

セミヨン・ビシュコフ [指揮]
アナスタシア・コベキナ [チェロ]
〈アークホール〉
曲目／ドヴォルジャーク：チェロ協奏曲 口短調 Op.104
チャイコフスキー：交響曲 第5番 ホ短調 Op.64 ほか

オーケストラの最高峰チェコ・
フィルが20年振りに所沢
ミューズに登場しました。
名手コベキナの繊細なドヴォ
ルジャーク、巨匠ビシュコフの
壮大なチャイコの5番に盛大
な拍手が送られました!



11/1 (土) スタニスラフ・ブーニン [ピアノ]

〈アークホール〉
曲目／ショパン：《24の前奏曲》Op.28より
シューマン：《色とりどりの小品》Op.99より

巨匠ブーニンが16年振りに所
沢ミューズに登場しました!
伝説の名手が奏でる心に深く
響く繊細で崇高な世界に、万
雷の拍手が送られました。



11/8 (土) デイヴィッド・ラッセル [ギター]

〈マーキーホール〉
曲目／トロバ:
組曲《スペインの城》
(全14曲) ほか



11/14 (金) ハーゲン弦楽四重奏団

〈アークホール〉
曲目／シューベルト：弦楽四重奏曲 第14番
ニ短調 D 810《死と乙女》 ほか

来年引退を表明している世界
最高峰のカルテットが、所沢
ミューズに28年振りに登場し
ました。極めて高い技術と透
明感のある響きで、弦楽四重
奏の神髄が余すところなく存
分に披露されました!



11/29 (土) クリスチャン・ツイメルマン [ピアノ]

〈アークホール〉
曲目／シューベルト：4つの即興曲 Op. 90, D. 899
プレリウド & Co (その仲間たち) ほか

11/30 (日) クアルテット・インテグラ [弦楽四重奏]

〈キューブホール〉
曲目／ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第9番 ハ長調
Op.59-3《ラズモフスキー第3番》 ほか

若手実力者4人が所沢ミュー
ズに初登場! 演奏者の豊かな
表現により、瑞々しい音色が
ホールに響き渡り来場者を魅
了しました。



12/6 (土) ディズニー・オン・クラシック

まほうの夜の音楽会 2025
〈アークホール〉
出演／青木高志 [指揮] THE ORCHESTRA JAPAN [管弦楽]
ささきフランチェスコ [ナビゲーター]
メイン演出／『ライオン・キング』

12/7 (日) ケルティック・クリスマス2025 in 所沢

〈アークホール〉
出演／シャロン・シャノン [アコーディオン]
リアム・オ・メンリィ [ヴォーカル、ピアノ]
ザ・ステップクルー・トップ3 with ダン・ステイシー [ダンス]
クレア・サンズ [フィドル他]

絶大な人気を誇るスーパー・
アコーディオン奏者シャロン・
シャノン、カリスマヴォーカリス
トのリアム・オ・メンリィが所沢
ミューズに初めて登場しまし
た。魅力的でエネルギッシュ
な演奏の数々に、観客は魅了
され大盛況となりました!



写真撮影 (市民カメラマン) / 三平 (10/17、11/8、11/30) 由井 (10/18、11/14) 中村 (10/25、12/7) 佐藤 (11/1)

チケットのお問合せは……ミューズチケットカウンター

04-2998-7777

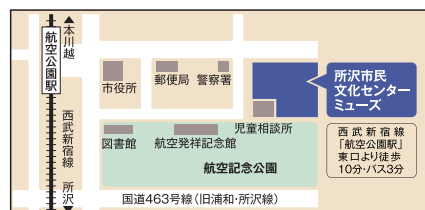
●窓口・電話予約10:00~18:00 ※休館日を除く

●インターネット予約 所沢 ミューズ 検索



クラシック・ポピュラー・演劇・
寄席など多彩で魅力溢れる公演
を開催しております!

詳細はミューズホームページで
ご確認ください。
<https://www.muse-tokorozawa.or.jp>



※公演情報は2025年12月18日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなることも
ございますので、ご了承ください。

今回のインフォ・マートは2026年3月15日発行予定です。どうぞお楽しみに。